

みんなでつくる
川口の元気
vol.124

皆さん、こんにちは。

今回は10月24日(金)から26日(日)まで、川口オートレース場で開催する「川口市市産品フェア」をご案内します。

川口は、古くは江戸の頃から「鑄物の川口」や「安行の植木」に代表されるブランドを持つ、「ものづくりのまち」です。今でこそ、かつての工場跡には高層マンションや商業施設などが建ち並び、植木畑も都市化の影響などにより減少してはいますが、それでもなお、優れた技術と伝統に培われた数多くの「市産品」を生み出し続け、市内の製造業事業所数は、埼玉県下最大、全国62の中核市で2番目となる3,299事業所(総務省・経済産業省「令和3年経済センサス活動調査結果」)を有しています。加えて、今では医療・福祉・サービスなどの幅広い分野においても本市の産業は広がりを見せています。

私は、こうした「まちの誇り」である市産品を一堂に集め、市内外の企業や市民、他の自治体などに広く周知し、使っていただき、広げていただくことが、市内企業の振興と地域経済活性化の一助になるものと考え、市長就任翌年の平成27年から市産品フェアを開催しています。これまで延べ31万人ものかたがたにご来場いただき、商談件数は1万8千件を超えました。本フェアを支え、盛り上げていただいた皆さんのご協力に改めて感謝申し上げます。

11回目を迎える今年は、過去最多となる165の企業・団体が出展する市産品展示会をメインに、毎年人気の技能フェスタや川口グルメを堪能できる飲食ストリートなどのほか、いま再び人気のベーゴマ大会では300人が熱い勝負を繰り広げます。そして、出展いただく企業・団体にとっては知名度や売り上げの向上につながるよう、自社の製品・技術をPRできる特設プロモーションステージや、商談促進を図るための出展者交流会を行い、より一層の販路拡大を推し進めて参ります。

川口のものづくりの魅力や素晴らしさに触れていただき、楽しんでいただけるイベントが盛りだくさんの3日間ですので、多くの皆さんのご来場をお待ちしています。



※30ページの特集記事も併せてご覧ください。

「川口の誇り」を身近に触れる
川口市市産品フェア開催

川口市長 奥ノ木信夫

8/19(火)

災害時の
ペット避難用ケージの寄贈



和光紙器株式会社から災害時に活用できるペット避難用ケージを寄贈いただき、市長が感謝状を贈呈しました。

8/22(金)

埼玉イーストリーグ川口の
選手たちが市長を表敬訪問



JA共済杯2025全国選抜リトルリーグ野球大会(全国大会)への出場が決定した埼玉イーストリーグ川口の選手たちが市長を表敬訪問し、意気込みを語りました。

8/23(土)・24(日)

第45回たたら祭り



川口オートレース場で開催。たたら流し踊りや初午太鼓などたくさんのイベントを行い、2日間で約32万人もの来場者でにぎわいました。